

昭和大学スポーツ運動科学研究所

第4回 学術研究発表会プログラム

日時：平成29年6月24日(土) 13:30~16:30

場所：昭和大学旗の台キャンパス1号館7階講堂

	司会進行	山村 勇一		
1	開会挨拶	13:30~13:35	昭和大学スポーツ運動科学研究所 所長	三邊 武幸
2	学長挨拶	13:35~13:40	昭和大学 学長	小出 良平
3	理事長挨拶	13:40~13:45	学校法人昭和大学 理事長	小口 勝司
4	発表 第一部	一般演題		
	13:45~14:15	座長	昭和大学スポーツ運動科学研究所 准教授 昭和大学保健医療学部看護学科 講師	磯 良崇 安部 聡子
	1) After Surgery Run 心臓手術した人も一緒にジョギング&ウォーキング大会の開催	演者	昭和大学医学部リハビリテーション医学講座	笠井 史人
	2) 地域連携型心臓リハビリテーション教室の運営	演者	昭和大学藤が丘病院栄養科	玉木 大輔
	3) 脳卒中急性期患者のリハビリテーションと栄養管理の現状分析	演者	昭和大学保健医療学部理学療法科	加茂野 有徳
	発表 第二部	一般演題	昭和大学スポーツ運動科学研究所によるメディカルチェック関連	
	14:15~14:55	座長	昭和大学医学部整形外科学講座 教授 昭和大学保健医療学部理学療法科 講師	稲垣 克記 千葉 慎一
	4) カーリング選手に対するメディカルチェックの報告～上肢機能に着目して～	演者	昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンター	高橋 知之
	5) 女子卓球選手のメディカルチェックによるトレーニング内容の検討	演者	昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンター	江澤 貴光
	6) 日本体育大学ラグビー部に対するスポーツメンタルチェック～スポーツメンタルハイジニストの関わり～	演者	昭和大学歯科病院歯科衛生室	杉本 承子
	7) 野球選手のzero position保持機能に影響を与える因子の検討～メディカルチェックの結果から～	演者	昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンター	田村 将希
	休憩10分間			
	発表 第三部	昭和大学スポーツ運動科学研究所研究助成対象演題		
	15:05~15:35	座長	昭和大学保健医療学部 学部長 昭和大学歯学部歯科矯正学講座 助教	下司 映一 芳賀 秀郷
	8) 横浜市青葉スポーツセンターと連携した地域循環器病予防システム構築の試み—A0BA—Preventプロジェクト—	演者	昭和大学スポーツ運動科学研究所	磯 良崇
	9) 全身と咬合の関連性を解明する一カラムメイトマウスガード(MG)のパフォーマンス効果の検討—	演者	昭和大学スポーツ運動科学研究所	船登 雅彦
	10) 大学ラグビー選手の椎間板変性の経時的変化と障害予防対策	演者	昭和大学藤が丘病院 整形外科	中島 崇之
	特別講演			
	15:35~16:25	座長	昭和大学スポーツ運動科学研究所 准教授	西中 直也

スポーツと医学の力を信じて

演者：日本体育大学 体育学部 社会体育学科 山本 博(やまもとひろし)先生

日本体育大学 体育学部 教授 博士(医学) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会顧問
公益財団法人 東京都体育協会会長 2004年・アテネ五輪アーチェリー銀メダリスト

5 閉会挨拶 16:25~16:30 昭和大学スポーツ運動科学研究所 教授 船登 雅彦

※ 発表会終了後に、記念撮影会・懇親会がございますのでご出席下さい。

お問合せ：昭和大学スポーツ運動科学研究所 高野・山村Tel 045-978-6302/Fax 045-972-6333/メールris@ofc.showa-u.ac.jp